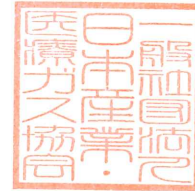


2019 年 11 月 20 日

代表者各位

一般社団法人日本産業・医療ガス協会
会長 今井 康夫

高圧ガス容器流出対策徹底のお願い



拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は、当協会に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も台風 15 号および 19 号にて甚大な被害がありました。災害に遭われました皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

今回は、想定を超える水害によって、高圧ガス容器が流出した事業所がございました。そのため、去る 10 月 31 日に開催された経済産業省産業構造審議会の下部組織である高圧ガス小委員会にて、急遽、この容器流出が議題として取り上げられ、当協会の対策不備についてご指摘を受けました。その後、経済産業省高圧ガス保安室からは、「容器流出が今後発生しないようしっかり対策を実施すること」と厳しく指導を受けております。

会員各社におかれましては、当協会刊行の「JIMGA-T-S/67/10 充てん工場の地震対策指針」および「JIMGA-T-S/82/12 充てん工場の地震対策指針(追補版)」をご覧いただき、常日頃から容器転倒防止策を講じ、また台風や豪雨での水害が予想される場合には、容器が敷地外に流出しないことをご確認いただき、流出の可能性がある場合には、最低限網ネット等で覆うといった追加対策を講じていただけますようよろしくお願いいたします。

今後、会員各社の充填所あるいは貯蔵所において、高圧ガス容器の転倒・流出防止対策が周知徹底されていることを確認してまいりますので、充填所や貯蔵所をお持ちの代表者各位におかれましては、別紙の報告様式に基づき、個々の事業所等の現在の転倒・流出防止対策状況等について 2019 年 12 月 20 日(金)までに JIMGA 本部へご回答ください。

今後とも、当協会の活動にご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

敬 具

【添付資料】

- ・ 報告様式「高圧ガス充填工場及び貯蔵所の自然災害対策状況報告」
- ・ 「充てん工場の地震対策指針」及び追補版の関連部分の抜粋
- ・ 高圧ガス小委員会(2019 年 10 月 31 日)資料 3 の抜粋
- ・ 横浜市ホームページ情報(台風 15 号により流出した高圧ガス容器による事故防止)より抜粋
- ・ 経済産業省ホームページ情報(台風 19 号による被害・対応状況)より抜粋